



13・7・7(土)
南NEWS NO24

- 1次リーグ
- めあて
- ☆守備
 - ①アプローチを速く
 - ②数的優位でボール奪取(ドッジング)
- ☆攻撃
 - ①積極的なシュートの意識(撃てる時は撃つ)
 - ②渡り廊下からプルバック(コーチから)



◆試合結果

第1試合：南八王子1-0戸田ペアーズSC 前半0-0 得点者：福岡君
 第2試合：南八王子0-3柏レイソルAA TOR '82 前半0-3
 第3試合：南八王子2-3山王谷SC 前半1-1 得点者：福岡君、工藤君

◆試合経過

第1試合の前半は攻め続けますがゴールをきめきれず前半は0-0で折り返します。後半、プルバックからのクロスを見事福岡君が決めて逃げ切ります。
 第2試合は一転相手ドリブルに翻弄され守り一辺倒ですが、何とか前半戦は0-1で持ちこたえます。失点はCKからと相手をバイタルエリアでフリーにさせて精度のあるゴールを決められました。
 第3試合は接戦でした。ボランチの金子君から前線にいいボールが出てチャンスを作り福岡君の今日2点目と終了間際に工藤君が押し込み2点目をあげますが1点及ばず敗戦でした。

◆めあての達成度

守備のめあてであったアプローチの速さ、数的有利でのボール奪取は、意識が高くできてました。技術、スピードに勝る相手に、フォアチェックからしっかり体を寄せることができました。ただ、相手にいい状態でボールを持たれた時、個人技で翻弄され対応が後手に回るシーンがあります。しっかり相手とボールを見て対応出来るアジリティを身につけたい。
 攻撃は、サイド渡り廊下からのドリブル突破からのプルバック、DF裏スペースの活用、アタッキングサードでの積極的なシュートと詰めは、頻度はまだ少ないものの、試合でやろうとする意識が出てきています。もっと頻度と精度を上げて行きたい。

◆まとめ

1勝2敗で2次リーグに進めませんが、柏レイソル等の強豪との対戦でチーム、個人で何が足りないのかを体感できた意義のある試合でした。強豪チームのドリブルの速さ、プレーの判断力、そして全員統一した目的意識をもったプレー、アジリティー等のレベルの高さを目の当たりにしました。この差を埋めるためには、高い意識をもって普段の練習から取り組む必要があります。今日の試合経験を絶対に忘れないで欲しい。

b y 中野コーチ

6年生のGP招待

金子君のロングキックによる相手DF浦野へのダイレクトパスを走り込んだ福岡君の得点。柏レイソル戦でも決定的な場面を創り、五島君の惜しいシュートもありました。新しい可能性をいくつか感じさせた3試合でした。課題の解決、できることをさらに伸ばすことを合宿でめざします。 b y 南のアンパンマン

5年生むさしのリーグ

6月29日 府中日新小学校

○めあて：パスアンドムーヴ、素早いランジション、サイドチェンジからの組み立て

○1試合目：南八王子3-1富士見ヶ丘 前半1-0
得点者 佐藤君 前川君 珍部君

相撲の土俵と隣接する府中日新小学校Gで迎えたむさしのリーグ初戦は大型選手の揃う富士見ヶ丘FCさんとの戦いです。

この日は前週の練習試合の反省を踏まえ、染谷コーチからアドバイスをいただいた以下の3点をめあてに、その意味を含めた意識を持って試合に臨みました。

- 1、パスアンドムーヴ・・・どこに何の狙いでムーヴするか？
 - ・パスを受ける ディフェンスラインの裏・スペース
 - ・相手を引き付ける パスを受けるのではなく他にパスコース(スペース)を作る
- 2、攻撃から⇒守備へのランジション(切替)
 - ・オン・ザ・ボール、オフ・ザ・ボール全体が意識(奪われたらどうするか)する。
- 3、サイドチェンジからの組み立ては何故必要か？
 - ・攻撃に幅(ワイド)を持ちパスが通り易い
 - ・相手のマークが外れやすい(マークしにくい：同一視野が取りにくい)

落ち着いた試合運びで進んだ前半6分、CFW能登君、右MF珍部君が放ったシュートが相手DFに当たって跳ね返った球をCMF佐藤君がしっかり決めて先制点。11分には珍部君から佐藤君→右SB吉田君とつないでシュートまで、16分には佐藤君の裏へのスルーパスを左MF前川君がシュートまでと良いシーンがありました。

後半に入っても落ち着いた試合運びが出来ました。2分には佐藤君と能登君のワンツーから相手を崩し珍部君のシュートで追加点。4分には能登君がカットしたGKを前川君が決めて3点目です。10分には佐藤君のCKを左SB清水君が合わせるも枠外へ。18分にセンターサークル付近から打たれたシュートがGKの頭を超えるアンラッキーな失点がありましたが、前線からの早いアプローチに加え、大人の背丈もあるかという大型の選手が多い相手にもDF陣は怯むことなく落ち着いて対応しました。

安易なクリアは無く、サイドチェンジの意識、突破の意識、その早い判断とも先週より成長しています。GKまで落とすサイドチェンジも、チャレンジし続けると、ただ反対サイドに渡すのではなく、相手が逆サイドに釣られたら、空いた真ん中のスペースを使うなどGK矢野君の判断も成長しています。ドリブルで仕掛けて奪われた時のランジションは他選手の準備と、早いアプローチ、オーバーラップした左右SBの戻り、CB山田君素早い対応等GANBAっていました。

自陣からのGK時の動きがもっと欲しいです。もっと動いてギャップで受ける、スペースをつくる意識も持ちましょう。コーチングはどうでしたか？

b y 清水コーチ